



群馬県がん患者団体連絡協議会 ニュースレター♪

2017年12月
第64号

編集・発行/公益財団法人群馬県健康づくり財団

がん連協の活動を振り返ります

- 1 当協議会が平成29年度保健事業等功労者知事表彰を受賞しました（前編）
- 2 がんと向き合う作品展を開催します
- 3 各会からのお知らせ

群馬県がん患者団体連絡協議会 平成29年度保健事業等功労者知事表彰を受賞しました！

2017.11.7

去る平成29年11月7日(火)午後1時30分～、群馬県庁正庁の間において、平成29年度保健事業等功労者知事表彰・食育推進活動優良表彰が行われ、当協議会が「健康増進(がん予防・がん対策推進)部門」で功労者知事表彰を受賞しました。

当日は大島会長が反町副知事から表彰状を授与されました。

発足から10年が経過し、これまでの活動を2回に亘って振り返ります。

←がん予防・がん対策推進部門は大島会長が代表受領し、狩野先生とあけぼの群馬の武藤さんがお祝いにつけてくださいました。

発足は平成19年3月 群馬大学において…

群馬大学医学部保健学科 神田清子先生に声がけをいただき、群馬大学医学部 基礎棟1階 特別会議室において、群馬県がん患者団体連絡協議会発足に向けた打ち合わせ会が行われ、この場で群馬県がん患者団体連絡協議会が発足しました。

この会の設立目的は、『群馬県内のがん患者・家族が孤独にならないように必要な情報を提供すると共に、県内で活動するがん患者・家族会や支援団体相互の情報交換や交流・協力体制の整備を図り、群馬県のがん予防と早期発見の推進、医療・ケアの向上にむけた活動や提案を行っていきたい』というものでした。当時は各患者会がそれぞれに活動をしていたものの、横のつながりは活発ではなく、これを機に県内患者会の交流を深め、情報交換をしていきたいと目標を掲げ、初代・本田会長(あけぼの群馬)のもと、協議会活動がスタートしました。



初めての共同キャンペーンは
群馬県庁で



交流を深めるとともに
社会にも働きかけます



初めての交流茶話会 H21.7月
群馬大学にて



H22 から「がん患者ミーティング」も始まりました。

当協議会は、
○患者会としての意見を行政や医療機関に提言する
○各患者会との親睦を図る
○キャンペーン等を通してがんの早期発見、早期治療を訴える
という3つの柱をもとに活動を進めることになりました。

まず、9月に群馬県庁県民ホールでの共同キャンペーンと群馬県女性会館(当時)において発足セレモニーを同日開催しました。楽しく各会の自己紹介や活動報告を行い、おしゃべりしながら県庁と女性会館を歩いて往復したのが昨日のことのようです。

キャンペーンは県内の多くの方々と出会える場でもあります。各会の皆さんの声かけは自然で、乳がんモデル展示のブースに次々と人を呼んでくれたので、自己検診や検診の大切さをお伝えすることができました。

平成20年のキャンペーンからピンクリボン運動を中心に据える「1000人フラ」を共同キャンペーンの場として位置づけ、以来10年に亘り、検診の重要性を訴えています。

この頃から、当協議会の存在が県内でも知られるところとなりました。各団体の講演会等において、会の紹介を依頼されたり、患者会としての要望や提言を積極的に行い始め、群馬県のがん対策推進計画策定に関わる委員や、県立病院改革検討委員会に会長が参加し、県立がんセンターの緩和ケア病棟建設の際は、患者会の意見を求められました。

— 群馬県がん対策推進条例制定に向かって —

平成22年7月、群馬県議会議員(群馬県議会がん対策推進特別委員会)の県内調査の一環として、意見交換会が行われました。群馬県がん対策推進条例の制定を目指し、患者や家族の意見を参考にしていきたいとの申し出があり、実現したものです。午前中は群馬県健康づくり財団で、そして午後は県立がんセンターで各地区の患者会が参加し、患者会活動を行う上で困難なこと、必要なもの、なぜ、患者会活動に参加されたのかそのきっかけなどを尋ねられ、それぞれの会から多くの要望、意見が出されました。

そして群馬県保健予防課、群馬県議会事務局の協力を得て、平成22年10月、群馬県議会庁舎、議長室において、関根罔男議長と面会、要望書を提出することができました。要望書は条例制定を協議する特別委員会に渡されることになり、その後平成22年12月16日、群馬県議会本会議において、「群馬県がん対策推進条例」が全会一致で可決となり、条例が制定されることとなりました。

がん対策推進条例は私たち患者会をはじめ、医療関係者、行政の皆さんと連携して県内のがん医療に取り組む重要な礎となりました。

(以下、次号に続きます。)

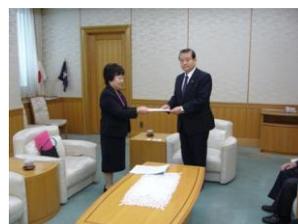


写真
(上)県議会議長に要望書を提出しました
(下)お手製の垂れ幕で条例可決の瞬間を祝いました

♪がんと向き合う作品展を開催します♪

来る平成30年2月8日(木) 13:00~16:00 (準備は10:00~)

2月9日(金) 10:00~15:00 (片付けは終了後)

群馬県庁県民ホールにおいて、恒例の作品展を開催します。

日ごろ取り組まれている写真・書道・絵画・手芸・工芸・短歌・俳句などの作品展示を募集しています。

また、どなたでも立ち寄れて、気軽におしゃべりできるサロンスペースの担当をしていただける方も各会にお願いしています。



♪各会からのお知らせ♪

ぜひご参加ください

☆あおばの会より☆

群馬県骨髄バンク シンポジウム in 高崎 (入場無料)

会場 ヤマダ電機 LABI 1 高崎 4階

主催：群馬県骨髄バンク推進連絡協議会

開催日：平成30年1月28日(日)

開場：13:00

開演：13:30

講演：反町 一明 氏

問合せ：群馬県骨髄バンク推進連絡協議会 080-5005-0372 (根岸)



☆あけぼの群馬より☆

乳がん体験者の集いと相談会 第35回あけぼのハウス

「術後間もない方の集まり」 日頃の悩みや疑問など一緒にお話しましょう。

どなたでも気軽においでください。

●日時：平成30年2月18日(日) 13:30~15:30 (受付13:00~)

●会場：群馬県社会福祉総合センター201 駐車場有

●参加費は無料 飲み物をお持ちください。

当日参加可ですが、できるだけ事前申込みをお願いします。

問合せ：あけぼの群馬 mail gunma_akebono@yahoo.ne.jp

田角 027-251-5190(19:00以降) 本田 027-326-2805



編集後記

今年もあっという間に年の瀬になりました。新年の準備もそこそこに、来年の大河ドラマの予習のため、西郷隆盛の本を読んでいます。最近読んだ、磯田道史氏の「日本史の内幕」という本はたいへん楽しく、今からではありますが、古文書を読めたら世界が広がるだろうなと感じています。来年も、皆さんにとって素晴らしい一年になることをお祈りいたします。

事務局：〒371-0005 前橋市堀之下町16-1 (公財) 群馬県健康づくり財団 企画広報課内 電話 027-269-7403